

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	重度化している中で身体介護が多くなり軽度の方への外出支援が不十分であった。一人ひとりの課題を明確にする必要がある。	重度の方軽度の方とADLの向上を目指し外出支援や楽しみのある生活が送れるよう支援する。	外出する事で気分転換を図り、また安心して生活が送れるようご本人の思いを汲み取り生活して頂く。	12ヶ月
2	40	食事の準備や片付けが一緒に出来ていないことが多い。ご利用者の負担とならないような役割が必要。	ご利用者と食事作りや片付けをすることで残存機能の維持・向上を図り、食事に対する意欲向上に繋げる。	できる事を見極め、好みを把握し、調理や片づけをする。またご利用者にとって何が出来て必要なのか会議等で話し合い実行する。	12ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。